

よくあるご質問

Q 自立支援介護ではどんなことをするのですか?

A 本人の自主性を回復し、自立する喜びを再び感じられるためのアプローチを行います。水分・食事・運動・排泄の4つの基本ケアを展開し、身体と気持ち、両方の自立を目指します。パワーリハビリテーションという運動方法と歩行練習、日常生活動作の改善、行動変容を促します。

Q 介護保険は利用できますか?

A ご利用いただけません。詳しくはお問い合わせください。

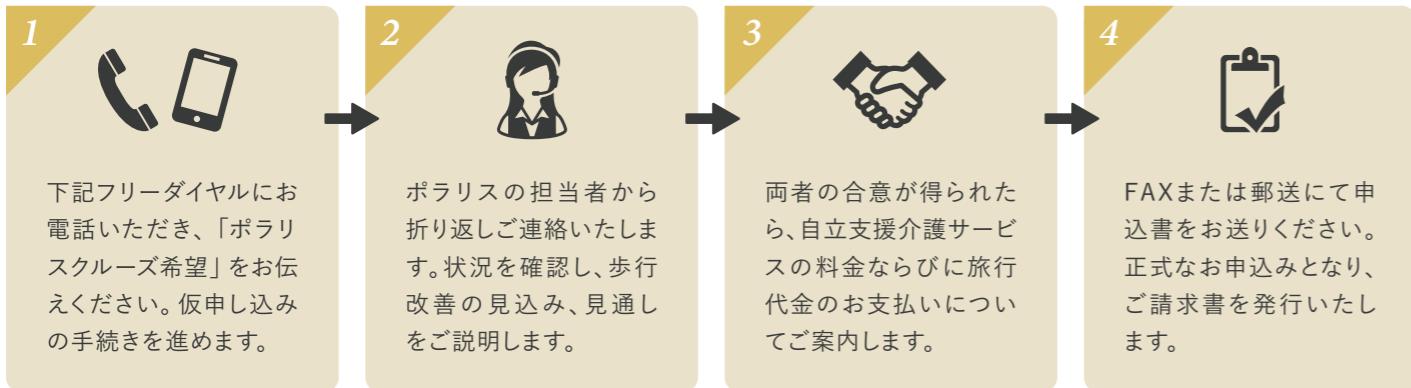
Q マシンでの運動は体力面が不安です

A 物足りないくらいがちょうどいい負荷という設定で、楽にできる範囲で運動を行います。500グラム単位で負荷設定が可能なため、歩行や立ち座りが難しい方でも、楽に、そして安全にできる運動を行っています。

Q 旅行中の自立支援介護サービスの範囲は?

A 船上の自立支援介護施設で行われるサービスのみを指し、居室内及び船内移動には介助者はつきません。また、寄港地は原則として当サービスはお休みとなります。

お申し込みの流れ



お申し込み条件 ※詳しくはお問い合わせください。

1.本プログラムは「ピースボート地球一周の船旅」に参加される方を対象として、株式会社ポラリスが行うプログラムです。クルーズの詳細は、株式会社ジャパングレイス発行の旅行パンフレットをご覧ください。

2.正式なお申込後にキャンセルされる場合、プログラム開始日の前日から起算してさかのぼって、次の通りキャンセル料がかかります。「ピースボート地球一周の船旅」の開始日が本プログラムの開始日となります。

(ア)50日前以降31日前まで…プログラム料金の20%
(イ)30日前以降プログラム開始日前日まで…プログラム料金の50%
(ウ)プログラム開始後…プログラム料金の100%

3.株式会社ポラリスはリハビリプログラムサービスを提供し、利用者の歩行速度等の改善に最大限努めます。ただし、本プログラムは歩行速度等の改善等の効果を保証するものではありません。

お申し込み・お問い合わせ

0120-95-3740

(年中無休 / 9:00-18:00)
※携帯電話からもご利用いただけます

サービス提供 株式会社ポラリス

〒655-0835 兵庫県宝塚市旭町3丁目9番1号ポラリス本社ビル2F
TEL: 0120-976-242 (定休: 土日祝 / 9:00~18:00)
<https://www.polaris.care>

※写真はすべて旅のイメージです。
PHOTO: PEACEBOAT, 機関美輝、汰木志保、AdobeStock, pixta, shutterstock.com

受託販売 株式会社ジャパングレイス

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13
TEL: 0570-030-617 ※ / FAX: 03-5287-3083
※この電話は東京に着信し、通話料はお客様負担となります
<https://www.japangrace.com>



ここからはじまる 新しい一步。

クルーズ旅行は、誰しもに優しいユニバーサルな旅のスタイル。
ひとたび洋上に出れば、水平線の向こうへと進む船に身をまかせ、
世界とつながるめぐらめぐる日々が日常となります。
旅の舞台は、ゆとりある設計が特徴のパシフィック・ワールド号。
優雅な時間に彩られた広い海の上で、一人ひとりに合わせたペース
でリハビリを進めながら、世界各地をめぐります。約3ヶ月のクルーズ
ライフをとおして、もう一度、自分の足で歩く喜びを実感しませんか？



▶ ポラ里斯の自立支援介護プログラム

「歩く力」にフォーカスした自立支援プラン。現役の医師が開発した科学的、効率的かつ安全なリハビリプログラムです。



▶ 自分の足で歩くことに挑戦

つまづいたり転んだりして長時間歩くことができない方や、車いすなしで生活したい、脳梗塞などによるマヒ症状を改善したい方など、多くの方にご相談いただいているます。



▶ 旅を楽しみながら改善

「5秒のつかまり立ちができる方」であれば、改善目標を達成できる可能性があります。経験豊かなスタッフが状況や進行を見ながら専門性の高いケアを提供します。



ご利用料金

自立支援介護サービス料金

ライトコース

[約1時間45分：船上全55日分]

798,000円*

ロングコース

[約1時間45分×1日2回：船上全55日分]

998,000円*

* 自立支援介護サービスのみの料金です。（旅行代金と諸費用は別途必要となります。）※このサービスをご利用いただくには、株式会社ジャパングレイス企画・実施の地球一周の船旅へのお申し込みが必要です。※旅行代金やクルーズに関するご質問は、株式会社ジャパングレイスまでお問い合わせください。

全額返金保証制度

国際基準である「TUG」にて歩行改善状況を測定し、改善されていなければ自立支援介護サービス料金を返金いたします。

※旅行代金（諸費用含む）は全額返金保証制度の対象ではありません。

ポラリスプログラムの魅力

Appeal of the Polaris Program

Point 1

エキスパートが歩行改善に徹底コミット

ポラリスにはデイサービスで培った豊富な改善実績があります。業界トップレベルのエキスパートが約3ヵ月の短期集中に全力で取り組みます。



Point 2

体力、動作能力、意欲を向上させるパワーリハビリテーション

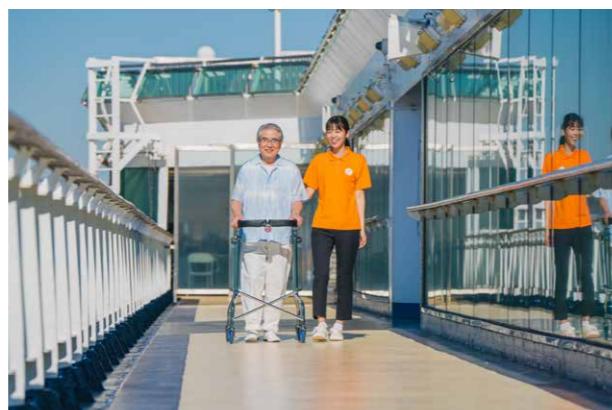
専用のマシンを用いて、老化や疾患によって使われなくなった全身の神経と筋肉を再び活性化させ、「立ち上がる・歩く」といった、基本となる動作能力の向上を目指します。



Point 3

歩けるようになるための歩行プログラム、Pウォーク

歩き方を忘れている身体に歩行動作を思い出させる、安全装置付きのマシンを採用。室内での安全なリハビリをおこない、歩行が安定してきたところで実際の歩行訓練へ。



吉田重清さんの体験談

一人で立つこと、歩くことの喜び

健康だけが取り柄だった僕が脳梗塞で倒れるなんて、誰も予想していなかったでしょうね。妻と孫にも恵まれ、幸せを感じていた日々が一瞬にして崩れ去りました。目の前にいる妻が僕の左手を握っているのに、ぬくもりがわからない…本当にショックでした。

しばらく施設でリハビリをしたあと、ポラリスへ通い始めました。ポラリスに来た当初、僕は歩くことができず車いすに乗っていたんです。でも、スタッフの方とともにリハビリ



吉田 重清さん



※その他の改善事例はからご覧いただけます。

に励んだ結果、一人で立つことができ、ついには歩くことができるようになりました。

夢にまで見た「歩く」という感覚。気持ちも前向きになりました。自分の意思でトイレに行けるようになり、気づけば孫と一緒に散歩に行けるようになりました。

脳梗塞で失くしたものもたくさんあり、遠回りしたかもしれません、僕は今とても幸せです。

ポラリスで“人生を歩く”

目指すのは、「自分の足で歩く」生活を取り戻していただくこと

私が自立支援介護に携わったのは、祖母の脳梗塞がきっかけでした。病院や施設が見つからず、自分にできることはと考え、心臓外科医からリハビリテーション医へと転身。そこで気づいたのは、外来でリハビリを受けられる施設が圧倒的に少ないとでした。リハビリを受けければ自分の足で歩ける人が、その機会を得られない。何とかしたいと、外来リハビリ専門のクリニックを立ち上げました。

誰もが「元気になること」をあきらめないでほしい。その思いで、「困りごとを補完する」のではなく、「自立を支援すること」を目指しています。これからも、新しい未来へと導く「ポラリス(北極星)」として、真摯に学び、新しい挑戦へと歩み続けます。



森 剛士
医師

株式会社ポラリス 代表取締役
医療法人社団オーロラ会 理事長



海の上の 特別な時間

あなただけのクルーズライフ

洋上には好きなことを好きなだけ、という過ごし方ができる空間が広がっています。洋上ゲストのレクチャーや趣味を楽しむプログラムをはじめ、季節や寄港地にちなんだイベントも数多く行われます。

船室から望む絶景

世界二大運河の通航や、何十万年の時間をかけて地球が創り出したフィヨルドの遊覧、世界遺産の街並みなど、船内でのんびり過ごしながら壮大な景観をゆったりと楽しむことができるのは、クルーズならではの特権です。

悠久の時間が創り出したフィヨルドの中を、船はゆっくりと進みます。



プログラム利用者の一日のスケジュール例

リハビリの時間は、コースにより午前・午後・両方をお選びいただけます

6時	7時	10時	12時	13時	15時	17時	18時	20時半	22時
起床	デッキに面した レストランで朝食	リハビリ	昼食	洋上ゲストの レクチャーに参加	リハビリ	船室やデッキで 夕日を見ながら リラックスタイム	メインレストランで 夕食	屋外の大型シアターで 映画鑑賞	就寝



同伴者の一日のスケジュール例

6時	7時	10時	12時	13時	15時	17時	18時	20時半	22時
起床	デッキに面した レストランで朝食	カルチャースクール 水彩画教室に参加	昼食	洋上ゲストの レクチャーに参加	洋上でできたお仲間と ティータイム	船室やデッキで 夕日を見ながら リラックスタイム	メインレストランで 夕食	屋外の大型シアターで 映画鑑賞	就寝